



令和2年度  
学校力向上に関する総合実践事業  
取組概要

滝川市立東小学校

# 令和2年度 「学校力向上に関する総合実践事業」パッケージ

## 実施要項

### 1. 事業趣旨

管理職のリーダーシップの下、全教職員が一つのチームとなつて、包括的な学校改善を推進する学校モデルを提示し、実践の成果を普及・啓発するシステムを構築することにより、本道の小・中学校の学校力向上を図る。

# 令和2年度 「学校力向上に関する総合実践事業」パッケージ

## 実施要項

## 2 学校指定及び地域指定

### 1 学校指定（令和2年度限り）

指定校は、学校力を高める取組の充実を図るとともに、授業の公開等を通じて取組の成果を広く発信する。

◎成果普及

公開研究会を開催する。ただし、地域連携研修の事業を活用するなどして、管内に広く周知し、成果を普及する。

### 2 地域指定（令和2年度試行実施）

指定校は、各地域の中核校を中心として実践交流や協議を計画的・継続的に実施し、地域のすべての学校の学校力を高めるとともに、地域の学校が連携協力しながら学校力を高めるシステムを構築する。

・地域指定は、中学校区を基本として、小・中学校4校程度を単位とした地区を配置する。



# 令和2年度 「学校力向上に関する総合実践事業」パッケージ

## 実施要項

### 3 事業内容

本事業を実施する学校は、管理職のリーダーシップの下、次の各号に掲げる内容を参考として重点的に取り組む項目を設定し、学校改善を推進する。

1 包括的な学校改善に関する内容（6点）

2 校長等のリーダーシップに関する内容（4点）

# 令和2年度「学校力向上に関する総合実践事業」 滝川市立東小学校の重点

## 重点

### 1 包括的な学校改善に関する内容

#### (1) 学校マネジメント

- ア 情報収集や課題の要因分析を踏まえた年度の重点の明確化と手立ての共有  
⇒ **RGPACサイクル**に基づく、**学校経営方針を具現化する各分掌の取組の推進**  
(上半期・下半期)

#### (2) 落ち着いた学習環境

- ア 児童生徒同士の良好な人間関係の構築  
⇒ **授業**における**協同的学習活動**を核とした**好ましい人間関係の構築**

# 1 包括的な学校改善に関する内容

## (1) 学校マネジメント

### ア 情報収集や課題の要因分析を踏まえた年度の重点の明確化と手立ての共有

⇒ **RGPACサイクル**に基づく、**学校経営方針を具現化する各分掌の取組の推進**（上半期・下半期）

令和2年度  
上半期

【学校目標】	【取組】	【評価】
1. 教育活動の充実	1.1 授業の質を向上させることとする。	B
2. 生徒の学びの意欲を高めることとする。	2.1 主体的な学習活動を通して、学びの意欲を高めることとする。	A
3. 地域との連携を推進することとする。	3.1 地域資源を活用し、地域との連携を推進することとする。	B
4. 学校経営の透明性を高めることとする。	4.1 学校経営の透明性を高めることとする。	A
5. 学校安全の確保	5.1 学校安全の確保を図ることとする。	B
6. 学校環境の整備	6.1 学校環境の整備を図ることとする。	A
7. 学校施設の管理	7.1 学校施設の管理を適切に行うこととする。	B
8. 学校情報の発信	8.1 学校情報の発信を適切に行うこととする。	A
9. 学校関係者の連携	9.1 学校関係者の連携を推進することとする。	B
10. 学校関係者の参画	10.1 学校関係者の参画を推進することとする。	A
11. 学校関係者の協力	11.1 学校関係者の協力を推進することとする。	B
12. 学校関係者の貢献	12.1 学校関係者の貢献を推進することとする。	A
13. 学校関係者の参加	13.1 学校関係者の参加を推進することとする。	B
14. 学校関係者の参画	14.1 学校関係者の参画を推進することとする。	A
15. 学校関係者の協力	15.1 学校関係者の協力を推進することとする。	B
16. 学校関係者の貢献	16.1 学校関係者の貢献を推進することとする。	A
17. 学校関係者の参加	17.1 学校関係者の参加を推進することとする。	B
18. 学校関係者の参画	18.1 学校関係者の参画を推進することとする。	A
19. 学校関係者の協力	19.1 学校関係者の協力を推進することとする。	B
20. 学校関係者の貢献	20.1 学校関係者の貢献を推進することとする。	A

令和2年度  
下半期

【学校目標】	【取組】	【評価】
1. 教育活動の充実	1.1 授業の質を向上させることとする。	B
2. 生徒の学びの意欲を高めることとする。	2.1 主体的な学習活動を通して、学びの意欲を高めることとする。	A
3. 地域との連携を推進することとする。	3.1 地域資源を活用し、地域との連携を推進することとする。	B
4. 学校経営の透明性を高めることとする。	4.1 学校経営の透明性を高めることとする。	A
5. 学校安全の確保	5.1 学校安全の確保を図ることとする。	B
6. 学校環境の整備	6.1 学校環境の整備を図ることとする。	A
7. 学校施設の管理	7.1 学校施設の管理を適切に行うこととする。	B
8. 学校情報の発信	8.1 学校情報の発信を適切に行うこととする。	A
9. 学校関係者の連携	9.1 学校関係者の連携を推進することとする。	B
10. 学校関係者の参画	10.1 学校関係者の参画を推進することとする。	A
11. 学校関係者の協力	11.1 学校関係者の協力を推進することとする。	B
12. 学校関係者の貢献	12.1 学校関係者の貢献を推進することとする。	A
13. 学校関係者の参加	13.1 学校関係者の参加を推進することとする。	B
14. 学校関係者の参画	14.1 学校関係者の参画を推進することとする。	A
15. 学校関係者の協力	15.1 学校関係者の協力を推進することとする。	B
16. 学校関係者の貢献	16.1 学校関係者の貢献を推進することとする。	A
17. 学校関係者の参加	17.1 学校関係者の参加を推進することとする。	B
18. 学校関係者の参画	18.1 学校関係者の参画を推進することとする。	A
19. 学校関係者の協力	19.1 学校関係者の協力を推進することとする。	B
20. 学校関係者の貢献	20.1 学校関係者の貢献を推進することとする。	A

### 【検証改善サイクルの循環】

- 学校経営方針の「重点」について、分掌としてアプローチする視点を協議
- ↓
- ゴールとする姿を数値化して設定
- ↓
- そのための具体策と点検方法を策定
- ↓
- 各分掌の取組の推進 ※分掌横断的に(課題検討委員会を機能)
- ↓
- 結果の検証と新たな策の策定

- ! 目標と策を明確にした具体的な取組の推進
- ! 分掌が主体性をもって学年・他分掌と活動を共有
- ! やりっぱなしにしない
- ! 短いサイクルでの学校改善

# 1 包括的な学校改善に関する内容

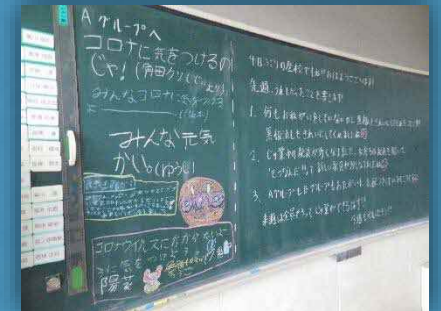
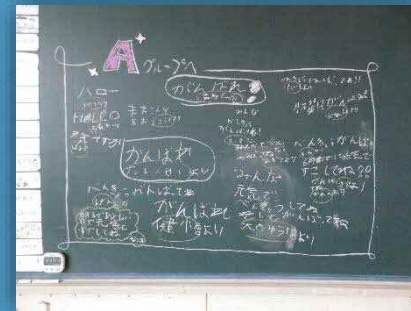
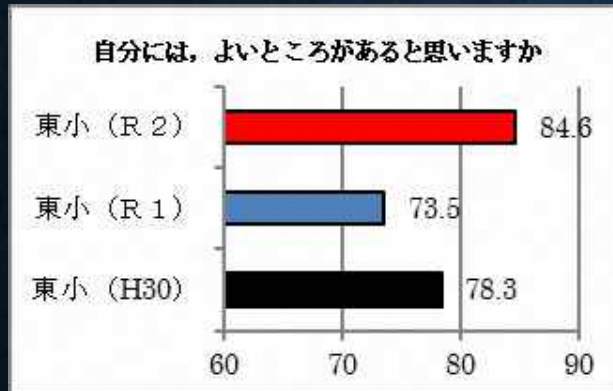
## (2) 落ち着いた学習環境

### ア 児童生徒同士の良好な人間関係の構築

⇒ 授業における協同的学習活動を核とした好ましい人間関係の構築

しょうご はな あ かた 上手な話し合い方	
話し合いの	
レベル3	自分の立場をはっきりさせて、話し合う。 相手の考えを尊重しながら、話し合う。
レベル2	自分の考えや意見を、理由をつけて話す。 自分などの役割を認識しながら、グループや学級で話し合う。
レベル1	自分の考えを、すすんで話す。 わからないことは、質問する。

しょうご はな あ かた 上手な話し方・聞き方・聞き合い方 (特別支援学級)	
話し合いの	
話し方(伝え方)	聞き方
自分の考えを持ち、相手に伝える。	最後までしっかりと聞く。
わからないことを「わかりません」と伝える。	最後まで静かに聞く。
	返事をしてから話す。
	話し手の方を見て聞く。
	自分の思いを身振りで伝える。
	話を聞いて反応する。



新型コロナ臨時休校中の分散登校期間にも、仲間同士の絆を深める仕掛けをしています。



！子ども同士の関わり合いを  
意図的・計画的に  
！学校教育の様々な場面でも

# 令和2年度「学校力向上に関する総合実践事業」 滝川市立東小学校の重点

## 重点

### 1 包括的な学校改善に関する内容

#### (3) 教育課程・指導方法

イ 授業スタイルの共有

⇒ 「東小スタイル」による教職員と児童の**学習過程の共有**及び**全校的統一**

#### (4) 人材育成

イ メンター研修の推進による中堅・若手教員の計画的な育成

⇒ **自主的・主体的運営**による**メンター研修実施**による若手教員のスキルアップ

⇒ 空知教育局義務教育指導主事を要請した人材育成の推進



# 1 包括的な学校改善に関する内容

## (3) 教育課程・指導方法

イ 授業スタイルの共有⇒「東小スタイル」による教職員と児童の**学習過程の共有**及び**全校的統一**

課題を提示してこの1時間で何を身に付けるのか何ができるようにすればよいかを明確にします。



**ゴールの明確化  
学びの見通し**



課題解決に向けてまずは自分の力で取り組みます。

**主体的な  
学び**

**ワークショップ型研修を推進  
→みんなでつくる東小の授業**

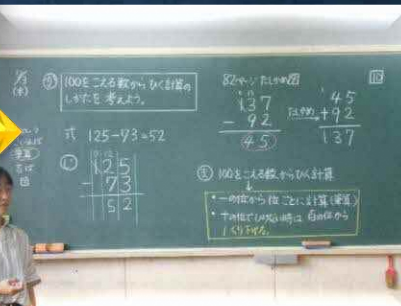
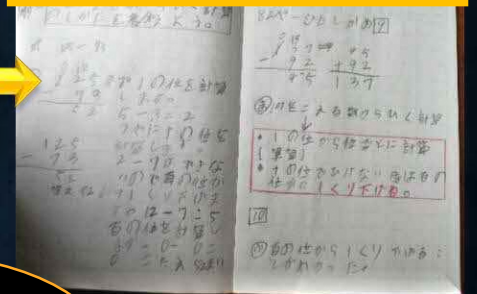
友達と考えを伝え合いながら協同的に課題解決を図ります。



**対話的な  
学び**



「ふりかえり」により、メタ認知を深め、新たな学びにつなげて実生活での活用を進めます。



1時間の学習で学んだことをまとめます。

**深い学び**

**学びに向かう力**

！これからの時代に求められる資質・能力を育成するため  
学校として段差のない6年間の学びを提供する。